

## アドアスファルトシーラー施工仕様書

&lt;湿気硬化形ウレタンプライマー&gt;

※湿気硬化により強靭な塗膜が得られる為、下地からのブリード防止効果も抜群です。

**(1).工程表**

工程	製品名	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布 回数	塗装間隔時間 (23°C)	希釈率	塗装方法
下地調整	・シーラー塗装により、既存塗膜に膨れ、縮み現象が発生する事があります。事前に試し塗りで確認して下さい。 ・ゴミ、汚れ、油分の除去、旧塗膜の浮きや脆弱部分を除去して下さい。また既存塗膜に溶剤分が残存すると膨れ現象が生じる恐れがありますので十分に乾燥後、上塗りして下さい。 ・付着物等は高圧水洗を使用し除去・清掃を行った後、下地を十分に乾燥させて下さい。					
下塗り	アドアスファルトシーラー	0.1～0.2	1	2 時間以上 ～24 時間以内	無希釈	はけ ローラー <sup>エアレス・スプレー</sup>
上塗り	アドグリーンコート EX	0.15	2	3 時間以上	無希釈	はけ ローラー（中毛） <sup>エアレス</sup>

注) 間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により多少の幅を生じることがあります。

注) 塗装間隔は、アドアスファルトシーラーの表面粘着がなくなるのを目安としてください。

注) シルバー塗膜上へのレバモル施工の場合は、シルバー面を完全にシールする様に 0.3kg/m<sup>2</sup>/ 2 回塗りをしてください。

注) 旧塗膜の種類によっては溶剤の影響により、溶剤膨れやちぢみなどの異常が発生する事があります。試し塗りを行った後本施工を行って下さい。

注) 新規下地の場合はご相談下さい。

**(2).材料荷姿**

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	アドアスファルトシーラー	16 kg/缶	80 m <sup>2</sup> ～160 m <sup>2</sup> /缶
上塗り材	アドグリーンコート EX	14 kg/缶	90 m <sup>2</sup> /缶

**使用上の注意事項**

- 1) 低温時（5°C以下）、多湿時（85%以上）、結露の発生が見込まれる場合は、塗膜の乾燥過程で欠陥を生じる事がありますので施工を避けて下さい。
- 2) 使用前に十分攪拌し、各標準施工仕様に準じて所要量及び間隔時間を厳守のうえご使用下さい。
- 3) 降雨、結露、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工しないでください。（塗膜の膨れ、剥離、白化等の不具合を生じる場合があります。）
- 4) 有歩行箇所には不適となります。（原則、無歩行屋根にご使用下さい。）
- 5) 材料は直射日光下、高温、高湿を避け、冷暗所に保管して下さい。又、0 °C以下の保管は避けてください。
- 6) 作業を行う場合には、換気を十分に行い、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 7) 溶剤系製品ですので、取扱いの際は特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法などを厳守して下さい。
- 8) 塗装器具は速やかにラッカシンナー等で洗浄して下さい。
- 9) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については MSDS（化学物質等安全データシート）を参照下さい。